

2025(令和7)年



# ゆめじゅく

〒792-0821 新居浜市瀬戸町 7-30  
TEL : 0897-41-5859 (Fax 兼用)  
E-mail : seto@city.niihama.lg.jp



## 11月の予定

★移動図書館青い鳥号

4日・18日(火)

15時10分～15時50分

★ゆめじゅく編集委員会

10日(月)13時30分～

★人権のつどい日

11日(火)19時30分～21時00分

★回覧木馬

12日(水)10時～10時30分

★人権・同和教育関係行事

11日(火)愛媛県人権・同和教育研究大会(松山市)

27日(木)新居浜市小・中学校人権・同和教育研究大会

29日(土)・30日(日)全国人権・同和教育研究大会  
(兵庫県・大阪府)

★ゆめ喫茶は会場の都合によりお休みです。

月  
日  
曜  
日  
直

## 瀬戸児童館と合同消防訓練を実施しました！(9/18)



## であい展を開催します11月10日(月)～11月15日(土) 最終日は12時まで

【オープニングセレモニー】

♥ 日時 11月10日(月) 10:00～11:00 ♥ 場所 瀬戸会館2F ♥ 出演 オカリナ 詩吟

【展示】

★ 場所 瀬戸会館 A室 B室 ★ 時間 8:30～17:00

★ 展示サークル 篆刻 紙バンド つまみ細工 ハンドメイド ポーセラーツ マクラメ  
すみれ みそひともじ倶楽部

【ワークショップ】11月11日(火)※予約不要

◆ 10:00～15:00 マクラメ ◆ 10:00～16:00 ハンドメイド(販売あり)

◆ 13:00～16:00 篆刻 つまみ細工 フラワーデザイン

## 地域の話題 新居浜太鼓祭り



## 人権のつどい日

10月の「人権のつどい日」は、みんなで人権を考える会「ころん」代表の西山博さんに「障害は、社会の側にある」の演題で講演していただきました。

当日は、障がい者差別に関する〇×クイズ、障がい者を取り巻く社会問題の解決は社会の在り様を変えることなど盛りだくさんの内容でお話ししていただきました。

参加者からは、次のような感想が書かれていました。

障がい当事者ではなく、社会や周りの環境が作り出していくものだ強く感じました。“自分とはちがう”そんな見方が残っているといつまでも偏見や差別はなくなりません。関係ないのではなく、共に社会を創り出すパートナーであることの考え方を、今一度、強く持っておかなければならないと感じました。

様々な角度から障がい者に対する考え方を振り返ることができ、合理的配慮について自分が持っていたこれまでの見方・考え方を再確認することができました。「医学的」な見方・考え方と「社会的」なものとの対比がとてもわかりやすく、自分の人権感覚が磨かれていくとても貴重な時間となりました。

「う～ん…、これはどうだろう」というような実際の場面で考えることができて大変良かったです。平等と公平の違いについてよくわかっていなかったのが勉強になりました。

〇×クイズでは、自分の障がいに対する人権感覚がズレているところがあったので、自分の障がいに対する人権感覚をさらに磨いていかなければいけないと痛感しました。

人はそれぞれさまざまな困りごとを持っていると思います。年齢を重ねると、これまでできていたことができなくなり、さらに困りごとが増えてくるでしょう。西山さんのお話を通じて、新居浜市でも、さまざまな困りごとを持った方が少しでも住みやすい町にしていかなければならないと思いました。





# 「内なる優生思想」に打ち勝つ

法務省の人権擁護機関では、毎年その年度の具体的な課題として、「啓発活動強調事項」を掲げています。令和7年度、新たに18番目の「啓発活動強調事項」として「ゲノム情報（遺伝情報）に関する偏見や差別をなくそう」が加えられました。

病気の診断や治療に、個人で異なる全遺伝情報を活用する「ゲノム医療」が国内で広がりつつあります。患者一人一人に合った効果的な治療法を見つけられる可能性があり、この新しい医療への期待は大きいです。ゲノムとは生物が持つ全ての遺伝情報のことで、英語は「genome」。「gene（遺伝子）」に、総体を表す接尾語「ome」を合わせた造語です。

医療分野の技術進歩は加速しています。新たな診断法や治療薬の開発に対する社会の期待は大きいですが、その一方で、妊婦の血液中にある赤ちゃん（胎盤）由来のDNAを調べて、赤ちゃんに染色体疾患があるかを調べる新型出生前検査（NIPT）が普及したことにより、「胎児に障がいがあったら中絶した方がいい」といった「形を変えた優生思想」が再燃してきています。

優生思想とは、「身体的・精神的に秀でた能力を有する者の遺伝子を保護し、逆に能力的に劣っているものを排除して優秀な人類を遺そうとする思想」です。そこで思い出されるのが、2016年7月に神奈川県相模原市の知的障がい者施設「津久井やまゆり園」で19人が殺害された事件です。殺人などの罪で逮捕・起訴され、2020年に死刑が確定したU死刑囚は、逮捕直後から「障がい者は不幸をつくることしかできないから殺害した」と供述し、「意思疎通が取れない障がい者は有害。安楽死をさせるべきだ」という主張を繰り返していました。

このことに対して、NHK「19のいのち～障害者殺傷事件～」のサイトでは、「実際に手をくだしたUは許されないが、そう考えるのも理解できなくない」といった反応が少なからずあり驚かされました。また、これに対する反応として「理解できなくはない」といったところを全く否定しきれない自分を感じる」「この発言に対抗する言葉を持ち得ない自分に気づかされた」という投稿もありました。

日本には「五体満足」という言葉が昔からあります。私自身、孫の誕生に際し、「元気に生まれて欲しい」と願ったように、人間には多かれ少なかれ「内なる優生思想」があるように思うのです。ただ、これにしっかりと向き合い、この思想に打ち勝てるかどうか、「津久井やまゆり園事件」や人権問題の解決につながると思います。私たちの心の中にある優生思想的なものに直面したとき、常に、マイノリティに対する「連帯」と「排除」という二つの相反する選択肢が自分たちの目の前に立ちはだかっています。その時にどちらを選ぶのかということは、極めてリアリティのあるものだと思います。そういうことをまずは自分の日常生活の中で振り返って、二つの選択肢のうち、一つ目の「連帯」を選ぶ人が増えてくれることを祈っています。



— 障害者殺傷事件 —

「19のいのち」をたどって

<https://www3.nhk.or.jp/news/special/19inochi/>



## 瀬戸会館使用状況

※10月20日現在の予定を記載しております。



| 月                                                   | 火                                                                       | 水                                               | 木                                                              | 金                                             | 土<br>1                          | 日<br>2                        |
|-----------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------|---------------------------------|-------------------------------|
|                                                     |                                                                         |                                                 |                                                                |                                               | スクエアダンス                         |                               |
| 3<br>                                               | 4<br>えんとつ山<br>ハンドメイド<br>詩吟<br>フラダンス<br>レインボーB<br>書神会<br>E Dance school  | 5<br>水美会<br>楠木クラブ<br>オカリナクラブ<br>みそひともじ俱樂部<br>空手 | 6<br>3B体操<br>どんぐり<br>レインボーA<br>エストレージャ<br>よさこい                 | 7<br>健康体操<br>であい展作品搬入<br>ピンポン<br>フラダンス        | 8<br>スクエアダンス                    | 9<br>                         |
| 10<br>すみれ<br>ピンポン<br>E Dance school<br>fun          | 11<br>つまみ細工<br>人権のつどい日                                                  | 12<br>水美会<br>楠木クラブ<br>オカリナクラブ<br>空手             | 13<br>どんぐり<br>オカリナ小組<br>レインボーA<br>エストレージャ<br>よさこい              | 14<br>健康体操<br>ピンポン<br>フラダンス                   | 15<br>であい展片付け<br>スクエアダンス        | 16<br>                        |
| 17<br>楠木クラブ<br>すみれ<br>ピンポン<br>E Dance school<br>fun | 18<br>えんとつ山<br>ハンドメイド<br>フラダンス<br>レインボーB<br>E Dance school              | 19<br>水美会<br>楠木クラブ<br>空手                        | 20<br>3B体操<br>どんぐり<br>紙バンド<br>レインボーA<br>書神会<br>エストレージャ<br>よさこい | 21<br>スクノマ<br>健康体操<br>ピンポン<br>べっぴんさん<br>フラダンス | 22<br>小学生料理教室<br>ポーセラーツ<br>てんこく | 23<br>                        |
| 24<br>振替休日<br>                                      | 25<br>ハンドメイド<br>つまみ細工<br>詩吟<br>フラダンス<br>レインボーB<br>書神会<br>E Dance school | 26<br>水美会<br>楠木クラブ<br>ポーセラーツ<br>空手              | 27<br>どんぐり<br>紙バンド<br>レインボーA<br>エストレージャ<br>よさこい                | 28<br>健康体操<br>ピンポン<br>べっぴんさん<br>フラダンス         | 29<br>マクラメ                      | 30<br>赤色:午前<br>青色:午後<br>黒色:夜間 |



瀬戸会館では、人権、健康、福祉、生活等の各種相談を行っています。  
お気軽にご相談ください。

瀬戸会館 HP

